

平成31年度 青葉区個性ある区づくり推進費【統合事務事業費】一覧

(単位：千円)

事業計画書番号	事業名	31年度		30年度		増△減(31-30)	
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債
1	統合事務費	26,369	26,079	26,256	26,016	113	63
2	広報よこはま青葉区版発行事業	13,556	12,195	13,364	12,056	192	139
3	市民相談事業	2,866	2,866	2,852	2,852	14	14
4	スポーツ推進委員支援費	4,169	4,169	2,003	2,003	2,166	2,166
5	青少年指導員事業	1,870	1,870	2,941	2,941	△ 1,071	△ 1,071
6	クリーンタウン横浜事業	864	864	864	864	0	0
7	消費生活推進員活動事業	103	103	103	103	0	0
8	学校・家庭・地域連携事業	1,560	1,560	1,560	1,560	0	0

(様式5-1) 平成31年度 事業計画書【統合事務事業費】

[青葉区 総務課]

No.	1
-----	---

予算区分	区役所総務費	性質・課題区分	その他	事業開始年度	平成26年度
------	--------	---------	-----	--------	--------

事業名	統合事務費
-----	-------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	1
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	26,369		290			26,079
前年度	26,256		240			26,016
増△減	113	0	50	0	0	63

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	24,055	24,977	25,369	予算	事業費	25,491	25,491
	メリット+一般財源	23,815	24,737	25,129		一般財源	25,251	25,251
決算	事業費	26,321	26,070	25,828	方針に関する決裁種別()			
	メリット+一般財源	26,081	25,830	25,588	有:件名()、日付(年月)			

無

事業の概要(目的)	区役所総務課、その他各課における統合事務事業費
-----------	-------------------------

(説明)

運営方針等との関係

【実施内容】
 <総務課等運営費>
 各課の共通経費や嘱託員関係事務に係る経費を執行します。
 <選挙管理委員会運営費>
 青葉区選挙管理委員会の一般事務に係る経費を執行します。
 <区政推進課運営費>
 区政推進課の統合事業に係る経費を執行します。
 <地域振興課運営費>
 地域振興課の統合事業に係る経費を執行します。
 <戸籍課運営費>
 区役所における戸籍届出、住民異動届出の受理及び戸籍証明、住民票の写し等交付、印鑑登録などの一般事務に係る経費、行政サービスコーナーにおける戸籍、住民票、課税・納税関連の諸証明発行等の一般事務に係る経費を執行します。
 <税務課運営費>
 税務課の統合事業に係る経費を執行します。
 <福祉保健課運営費>
 福祉保健課の統合事業に係る経費を執行します。
 <生活衛生課運営費>
 生活衛生課の統合事務に係る経費を執行します。
 <高齢・障害支援課運営費>
 高齢者支援、介護保険制度、障害者支援等に関する統合事務に係る経費を執行します。
 <こども家庭支援課運営費>
 子育て支援、保育所関連事業等の統合事務に係る経費を執行します。
 <生活支援課運営費>
 生活保護関連等の統合事務に係る経費を執行します。
 <保険年金課運営費>
 各種医療制度における医療費援助等の統合事務に係る経費を執行します。

【事業費の内訳】

(単位：千円)

細目事業	本年度	前年度	差引	説明
総務課等運営費	4,599	4,549	50	つり銭資金計上による増
選挙管理委員会運営費	94	94	0	
区政推進課運営費	984	984	0	
地域振興課運営費	801	801	0	
戸籍課運営費	5,336	5,436	△ 100	実績による減
税務課運営費	802	765	37	実績見込みによる増
福祉保健課運営費	2,304	2,304	0	
生活衛生課運営費	60	60	0	
高齢・障害支援課運営費	1,634	1,634	0	
こども家庭支援課運営費	2,440	2,414	26	実績による増
生活支援課運営費	7,265	7,165	100	実績による増
保険年金課運営費	50	50	0	
合計	26,369	26,256	113	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	予算調整係
	川合 裕子	大熊 祐輔	中山 美緒

(青葉区 - 事)

(様式6-1) 平成31年度 事業計画書【統合事務事業費】

[青葉区 区政推進 福祉保健 課]

No.	2
-----	---

予算区分	広聴広報相談費	性質・課題区分	広報・広聴	事業開始年度	平成6年度
------	---------	---------	-------	--------	-------

事業名
広報よこはま青葉区版発行事業

特記事項
中期計画-38の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
重点事業
新規・拡充
温暖化対策関連事業

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	8
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	13,556		1,361			12,195
前年度	13,364		1,308			12,056
増△減	192	0	53	0	0	139

歳出	27年度	28年度	29年度
事業費	13,728	13,248	13,601
メリット+一般財源	11,256	11,301	12,320
決算	13,414	13,606	13,314
メリット+一般財源	11,605	12,324	12,006

歳出	32年度	33年度
事業費	13,556	13,556
一般財源	12,195	12,195
方針に関する決裁種別()		
有:件名()、日付(年月)		
(無)		

事業の概要(目的)	行政サービスの内容は広く区民に周知する必要があります。「広報よこはま青葉区版」を毎月発行することにより、区民のニーズに対応した区政・催し・案内等の行政情報を適切に提供します。
-----------	---

(説明)	
1 地域の課題等	区政を円滑に進めるためには、区民の区政に対する理解を深めることや地域の中で誰もが安心して暮らすために区役所で実施する事業の案内をする必要があります。そのために、「広報よこはま青葉区版」を毎月発行し、区内の各世帯・PRボックスに配布し、ホームページでも行政情報を適切に提供することが必要です。併せて、青葉区は外国人の区民も多いことから4か国語に対応した情報誌も作成する必要があります。
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等 5 区民アンケート
2 運営方針等との関係	平成30年度運営方針 魅力いっぱい!青葉クオリティ発信プロジェクト
3 根拠法令・要綱等	横浜市広報よこはま発行要領、広報よこはま青葉区版「あおば」発行要領、広報よこはま区版お知らせ記事掲載要領、横浜市広告掲載要領、横浜市広告掲載基準、横浜市広告掲載要綱

【実績の推移・今後見込み】

	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込み	31年度見込み
広報よこはま発行数	1,379,700	1,383,200	1,394,600	1,408,000	1,408,000
センターからのお知らせ(日本語版)	139,000	139,000	139,000	139,000	139,000
センターからのお知らせ(外国語版)	850	850	850	850	850
ホームページアクセス数	2,803,503	2,582,702	2,821,577	2,700,000	2,700,000

【実施内容】

広報よこはま発行	毎月1回発行。区民及び区内PRボックスに配布し、行政情報を提供し行政サービスの向上を図ります。配布団体に対し、年2回(10月及び3月)謝金を配布します。
センターからのお知らせ日本語版	年1回発行。広報よこはま青葉区版3月号に挟み込むことによって効率的に区民に配布します。併せて、福祉保健センター窓口・広報相談・情報の福袋・地域ケアプラザ・地区センター・行政サービスコーナー等で配布します。
センターからのお知らせ外国語版	年1回発行。福祉保健センターが実施する各事業のスケジュール等を周知し、外国人の区民がサービスを十分に利用できるようにします。日本語と英語・中国語・ハンブル・スペイン語併記したものを戸籍課窓口、青葉国際交流ラウンジ等で配布します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
広報よこはま青葉区版発行事業	12,616	12,495	121	印刷部数の増等
福祉保健センターからのお知らせ	940	869	71	実績による印刷単価の増
			0	
			0	
			0	
事業費合計	13,556	13,364	192	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 鈴木 康介 滝本 潔	係長 川口 美知与 阪柳 雅也	広報相談係・事業企画担当 大島 啓子 小池 由季
--------------------	---------------------	-----------------------	--------------------------------

予算区分	広聴広報相談費	性質・ 課題区 分	広報・広聴	事業開始年度	平成6年度
------	---------	-----------------	-------	--------	-------

事業名	市民相談事業
-----	--------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価 書番号	6
事業評価 書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	2,866	0	0	0	0	2,866
前年度	2,852	0	0	0	0	2,852
増△減	14	0	0	0	0	14

歳出	27年度	28年度	29年度
予 算 事業費	2,702	2,745	2,772
メリット+一般財源	2,702	2,745	2,772
決 算 事業費	2,675	2,717	2,744
メリット+一般財源	2,675	2,717	2,744

歳出	32年度	33年度
予 算 事業費	2,866	2,866
一般財源	2,866	2,866

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
無

事業の概要 (目的)	相談事業を実施し、区民が抱える様々な問題を解決する一助とします。
---------------	----------------------------------

(説明)																																				
1 地域の課題等	<p>区民が抱える様々な問題を解決する一助とするために、法律相談、税務相談等の実施が求められています。特に法律相談については、本庁舎まで遠い郊外区であることからニーズがあります。</p>																																			
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等 6 区民要望																																			
2 運営方針等との関係	平成30年度運営方針 魅力いっぱい！青葉ブランドプロジェクト																																			
3 根拠法令・要綱等	総合法律支援法																																			
【実績の推移・今後見込み】																																				
●特別相談の開催回数 平成26年度実績：119回、平成27年度実績：117回、平成28年度実績：119回、平成29年度：118回、平成30年度見込み：122回、平成31年度見込み：122回																																				
【実施内容】																																				
●特別相談事業 実施時期：通年 法律相談（弁護士・週2回実施・年102回）、司法書士相談（認定司法書士・毎月第1金曜日実施・年10回）、税務相談（税理士・毎月第4木曜日（2・3月を除く）・年10回）																																				
【事業費の内訳】																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>細目事業名</th> <th>本年度</th> <th>前年度</th> <th>差引</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別相談事業</td> <td>2,866</td> <td>2,852</td> <td>14</td> <td>消費税率の変更に伴う増</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td>2,866</td> <td>2,852</td> <td>14</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	細目事業名	本年度	前年度	差引	説明	特別相談事業	2,866	2,852	14	消費税率の変更に伴う増				0					0					0					0		事業費合計	2,866	2,852	14		
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明																																
特別相談事業	2,866	2,852	14	消費税率の変更に伴う増																																
			0																																	
			0																																	
			0																																	
			0																																	
事業費合計	2,866	2,852	14																																	
【根拠とするデータ等】																																				

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	鈴木 康介	川口 美知与	川田 奈美

予算区分	文化・スポーツ・学習振興費	性質・課題区分	文化・スポーツ	事業開始年度	平成6年度
------	---------------	---------	---------	--------	-------

事業名	スポーツ推進委員支援費
-----	-------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	26
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	4,169					4,169
前年度	2,003					2,003
増△減	2,166	0	0	0	0	2,166

歳出	27年度	28年度	29年度
予 算 事業費	3,478	2,003	3,470
メリット+一般財源	3,478	2,003	3,470
決 算 事業費	3,483	2,003	3,462
メリット+一般財源	3,483	2,003	3,462

歳出	32年度	33年度
予 算 事業費	2,003	4,169
一般財源	2,003	4,169

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
無

事業の概要(目的)	青葉区スポーツ推進委員連絡協議会の活動を支援します。
-----------	----------------------------

(説明)

1 地域の課題等
高齢化が進む青葉区において、区民の健康寿命延伸につながる取組や体力づくりをできる機会を増やしていく必要があります。気軽にできるスポーツを体験する場や、継続して技術を磨くことに取り組める場を一層提供していくことが必要です。スポーツに対する意識は高いものの、取組を知らない区民もいるため、関連イベントの情報発信を続けていく必要があります。地域に浸透、密着した活動を活性化させるためにも、区スポーツ推進委員は不可欠です。団体の果たす役割は大きく、継続した支援が必要です。

地域の課題等の収集手段

2 運営方針等との関係
平成30年度青葉区区政運営方針 目標達成に向けた施策
青葉クオリティプロジェクト3 すくすく・いきいき！健やか暮らしプロジェクト

3 根拠法令・要綱等
・スポーツ基本法・横浜市スポーツ推進委員規則・青葉区スポーツ推進委員連絡協議会活動補助金交付要綱・青葉区スポーツ推進委員ユニフォーム購入補助金交付要綱

【実績の推移・今後見込み】

事業の指標		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度予定	32年度予定
区スポーツ推進委員 委員数(人)		180	180	178	179	180	180
委嘱(2年に一度) 委嘱年度		委嘱	委嘱	委嘱	委嘱	委嘱	

【実施内容】
区スポーツ推進委員連絡協議会については、効果的な活動のための研修会、各地区のスポーツ・レクリエーション活動、区民向けグラウンドゴルフ大会の主催、区、市スポーツ等イベントへの従事などの活動を支援します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
スポーツ推進委員活動補助	2,003	2,003	0	前年同額
スポーツ推進委員委嘱経費	2,166	0	2,166	隔年(委嘱替え)補助
			0	
			0	
			0	
事業費合計	4,169	2,003	2,166	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	文化・コミュニティ係
	鈴木 昇	中鉢 俊樹	齊藤 悠希

様式3-1

(様式6-1) 平成31年度 事業計画書【統合事務事業費】

[青葉区 区 子ども家庭支援課]

No.	5
-----	---

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	青少年健全育成	事業開始年度	平成6年度
------	----------------	---------	---------	--------	-------

事業名	青少年指導員事業
-----	----------

特記事項	○
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
29	1

事業評価書番号	32
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,870					1,870
前年度	2,941					2,941
増△減	△ 1,071	0	0	0	0	△ 1,071

歳出	27年度	28年度	29年度
予算 事業費	1,870	2,941	1,870
メリット+一般財源	1,870	2,941	1,870
決算 事業費	1,870	2,940	1,870
メリット+一般財源	1,870	2,940	1,870

歳出	32年度	33年度
予算 事業費	2,941	1,870
一般財源	2,941	1,870

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
無

事業の概要(目的)	青少年の健全育成に向けて、学校、地域と行政が協働して、世代間交流の機会をつくり、地域全体で青少年を見守る環境を作ります。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等
青葉区は、15歳未満の人口が市内でも多いという特色をもっています。また、若い世代の転入者が多く、三世同居は少ないことから、世代間の交流の機会が少なく、地縁によるコミュニティのつながりが希薄な環境にあります。地域全体で青少年を見守る力をつけるため、学校と地域と行政が協働して健全な環境を作る必要があります。

地域の課題等の収集手段	7 関係団体からの要望
-------------	-------------

2 運営方針等との関係
平成30年度青葉区運営方針 目標達成に向けた施策
重点推進施策3 すくすく・いきいき！健やか暮らしプロジェクト

3 根拠法令・要綱等
青葉区青少年指導員事業・ユニフォーム交付金交付要綱
横浜市青少年指導員要綱

【実績の推移・今後見込み】
学校・家庭・地域の連携や夜間パトロール等、地域全体で青少年を育成する活動を継続的に行っています。地域全体で青少年を見守る力を強めていくとともに、青少年の力を地域で生かすことができるような環境づくりを目指しています。
なお、青少年育成事業については、「あおばこどもシステム」の一環として乳幼児期から青少年期に至る切れ目ない支援を進めます。

【実施内容】
青少年を見守る活動として、夜間パトロール、社会環境実態調査、街頭キャンペーン、地区ごとの地域イベントを支援します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
青少年指導員補助金	1,870	2,941	△ 1,071	2年ごとの委嘱替による経費の変動
事業費合計	1,870	2,941	△ 1,071	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	学校連携・こども担当 係
	佐々井 正泰	西村 明展	加藤 久美子

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	環境美化	事業開始年度	平成13年度
------	-----------	---------	------	--------	--------

事業名
クリーンタウン横浜事業

特記事項
中期計画-38の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
重点事業
新規・拡充
温暖化対策関連事業

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	19
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	864					864
前年度	864					864
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		27年度	28年度	29年度
予算	事業費	906	806	864
	メリット+一般財源	906	906	864
決算	事業費	833	858	820
	メリット+一般財源	833	858	820

歳出		32年度	33年度
予算	事業費	864	864
	一般財源	864	864

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
無

事業の概要(目的)	清潔できれいな街づくりを目指し美化対策を推進します。
-----------	----------------------------

(説明)				
1 地域の課題等	不法投棄やポイ捨てが依然多く発生しています。区民の高い美化意識を背景に、それらを防止していくため、各地域での不法投棄対策やポイ捨て禁止啓発活動等に取り組んでいく必要があります。			
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等			
2 運営方針等との関係	平成30年度青葉区運営方針 2 暮らしを守る！安全・安心まちづくりプロジェクト			
3 根拠法令・要綱等	・横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱防止等に関する条例			
【実績の推移・今後見込み】 ・清潔できれいな街づくりを推進していくためには、不法投棄やポイ捨ての防止に向けた取組が必要です。				
【実施内容】 ・美化推進員による美化推進重点地区（あざみ野駅周辺）の清掃、啓発（週3回）と区職員との合同によるポイ捨て禁止早朝啓発活動（原則、月1回）を行います。				
【事業費の内訳】				
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
美化推進員活動事業	864	864	0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	864	864	0	
【根拠とするデータ等】 週3日（月・水・金）3名体制で実施。				

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	仁井田 尊史	山田 和哉	篠田 良明

予算区分	街づくり推進費 地域コミュニティ費	性質・ 課題区 分	商店街振興 地域コミュニティ	事業開始年度	平成19年度
------	----------------------	-----------------	-------------------	--------	--------

事業名	消費生活推進員活動事業
-----	-------------

特記事項	
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	<input type="checkbox"/>

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

事業評価 書番号	10
事業評価 書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	103					103
前年度	103					103
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出	27年度	28年度	29年度
予 算 事業費	95	103	103
メリット+一般財源	95	103	103
決 算 事業費	65	101	96
メリット+一般財源	65	101	96

歳出	32年度	33年度
予 算 事業費	103	103
一般財源	103	103

方針に関する決裁 種別()
有:件名()、日付(年月)
無

事業の概要 (目的)	「消費生活に関する知識の普及及び消費者の自主的な活動を推進するとともに、市が実施する消費生活に関する施策への協力その他の活動を行う」ことにより、消費者の主体的活動を促進し、市民の安全で快適な消費生活の推進を図ることを目的としています。
---------------	---

(説明)

1 地域の課題等	現在、高齢者を中心に消費者被害が急増しております。それに伴い、横浜市消費生活総合センターに寄せられた高齢者の相談状況も急増しています。また、悪質商法も多岐に渡っており、高齢者だけでなく若者も含め様々な詐欺の被害者となっております。このような状況に対して、啓発イベントを開催するなど消費者被害を防止する取組が必要となっております。
----------	--

地域の課題等の収集手段	7 関係団体からの要望
-------------	-------------

2 運営方針等との関係	平成30年度青葉区運営方針 目標達成に向けた施策 1 魅力いっぱい！青葉クオリティ発信プロジェクト
-------------	--

3 根拠法令・要綱等	横浜市消費生活条例、横浜市消費生活推進員要綱、青葉区消費生活推進員活動助成金交付要領
------------	--

【実績の推移・今後見込み】					
	<table border="1"> <tr> <th>活動助成金</th> <th>実施内容</th> </tr> <tr> <td>平成30年度見込 95千円</td> <td>出前講座等の諸経費</td> </tr> </table>	活動助成金	実施内容	平成30年度見込 95千円	出前講座等の諸経費
活動助成金	実施内容				
平成30年度見込 95千円	出前講座等の諸経費				

【実施内容】	消費生活推進員の啓発活動を支援します。また、高度化する消費生活被害防止対策として、広報区版による注意喚起や公開セミナーを開催します。
--------	--

【事業費の内訳】																																				
	<table border="1"> <tr> <th>細目事業名</th> <th>本年度</th> <th>前年度</th> <th>差引</th> <th>説明</th> </tr> <tr> <td>消費生活推進事業</td> <td>103</td> <td>103</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td>103</td> <td>103</td> <td>0</td> <td></td> </tr> </table>	細目事業名	本年度	前年度	差引	説明	消費生活推進事業	103	103	0					0					0					0					0		事業費合計	103	103	0	
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明																																
消費生活推進事業	103	103	0																																	
			0																																	
			0																																	
			0																																	
			0																																	
事業費合計	103	103	0																																	

【根拠とするデータ等】	平成29、30年度青葉区消費生活推進員 10名
-------------	-------------------------

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 鈴木 昇	係長 安齋 英文	地域活動係 井出 貴博
--------------------	------------	-------------	----------------

様式3-1

(様式6-1) 平成31年度 事業計画書【統合事務事業費】

[青葉 区 こども家庭支援 課]

No.	8
-----	---

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	学校連携	事業開始年度	平成6年度
------	----------------	---------	------	--------	-------

事業名
学校・家庭・地域連携事業

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
29	1

事業評価書番号	32
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,560					1,560
前年度	1,560					1,560
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出	27年度	28年度	29年度
予算 事業費	1,572	1,572	1,560
メリット+一般財源	1,572	1,572	1,560
決算 事業費	1,558	1,570	1,560
メリット+一般財源	1,558	1,570	1,560

歳出	32年度	33年度
予算 事業費	1,560	1,560
一般財源	1,560	1,560
方針に関する決裁 種別()		
有:件名()、日付(年月)		
無		

事業の概要(目的)	青少年の健全育成に向けて、学校、地域と行政が協働して、世代間交流の機会をつくり、地域全体で青少年を見守る環境を作ります。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等

青葉区は、15歳未満の人口が市内でも多いという特色をもっています。また、若い世代の転入者が多く、三世同居は少ないことから、世代間の交流の機会が少なく、地縁によるコミュニティのつながりが希薄な環境にあります。地域全体で青少年を見守る力をつけるため、学校と地域と行政が協働して健全な環境を作る必要があります。

地域の課題等の収集手段	7 関係団体からの要望
-------------	-------------

2 運営方針等との関係

平成30年度青葉区運営方針 目標達成に向けた施策
重点推進施策3 すくすく・いきいき！健やか暮らしプロジェクト

3 根拠法令・要綱等

青葉区学校・家庭・地域連携事業推進要綱
青葉区学校・家庭・地域連携事業補助金交付要綱

【実績の推移・今後見込み】

学校・家庭・地域の連携や夜間パトロール等、地域全体で青少年を育成する活動を継続的に行っています。地域全体で青少年を見守る力を強めていくとともに、青少年の力を地域で生かすことができるような環境づくりを目指しています。
なお、青少年育成事業については、「あおばこどもシステム」の一環として乳幼児期から青少年期に至る切れ目ない支援を進めます。

【実施内容】

学校を中心とし、PTAと地域住民が協力して青少年の健全育成を図ります。
また、こども110番の家プレートを作成して、各家庭・事業所等に掲示をすることにより、地域ぐるみで児童の安全を図ります。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
学校・家庭・地域連携事業	1,560	1,560	0	
事業費合計	1,560	1,560	0	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	学校連携・こども担当 係
	佐々井 正泰	西村 明展	加藤 久美子